

## 予算常任委員会

### 議案はいずれも原案のとおり可決

予算常任委員会は、6月20日(金)に委員会を開催し、2件の議案について慎重に審査しました。

#### 【審査】

- ・議案第48号、議案第49号

#### 【主な質疑】

○議案第48号に対して

- Q 学校支援・いじめ対策総合事業の詳細と初等中等教育振興事業委託金との差額の理由は。
- A 文部科学省のモデル事業の学校問題解決の支援体制構築のための事業で、学校だけで解決が難しい事案について適切な支援、対応につなげていくもの。差額については、既存の学校支援・いじめ対策総合事業の学校支援いじめ対策専門員とスクールソーシャルワーカー・スーパーバイザーの報償費に充てる。
- Q 教育振興費の備品購入費の詳細と財源は。
- A 令和7年度中に必要なネットワーク速度を満たすため10校を改善する。その費用は、小中学校合わせて2,069万6千円であり、国の補助は1/3の689万8千円、残りの部分は90%の起債と一般財源である。

Q 小学校の学校管理費の詳細は。

A 湖国バスの運賃値上げによる城陽小学校通学利用者への値上げ分で、全額市の負担である。

Q 障害者福祉推進事業のシステム変更委託料88万円の財源と就労選択支援の内容は。

A 国の補助金が44万円で残りは一般財源である。就労選択支援は、障害のある方がより良い働き方や就労先を主体的に選択できる支援であり、障害者総合支援法の改正で障害福祉サービスの1つとして新たに創設された。

Q キャッシュレスポイント還元事業の事業者と事業実施時期は。

A 事業者はプロポーザルを実施し決定する。物価高騰で市民や地元企業が苦しむ中、早い実施が必要と考え時期は10月と設定した。

#### 【結果】

- ・議案はいずれも原案のとおり可決

## 市民産業建設常任委員会

### 議案は原案のとおり可決

市民産業建設常任委員会は、6月23日(月)に委員会を開催し、1件の議案について慎重に審査しました。

#### 【審査】

- ・議案第51号

#### 【主な質疑】

- Q 条例名に活用を追記した理由は何か。
- A 市として空家等の活用に力を入れていくことおよび法改正の内容と整合を図るため条例名を改正した。
- Q 彦根市空家等対策推進協議会の開催頻度は。
- A 令和7年度は現在のところ1回の開催予定。
- Q 空家等の活用に対し何らかの補助はあるのか。
- A 条例改正で活用に力を入れていくことにしているが、補助金などは今のところ考えていない。
- Q 従来、長屋や共同住宅では1人でも居住していれば空家にならなかったが、今回の改正ではどのようになるのか。

A 法律上は長屋や共同住宅が全て空室とならないと空家とは見なさないが、市内には一部が空家で他の部屋には居住されている建物がある。このような建物で一部の老朽化が進むと管理不全となり、他の居住者の困りごととなる。そのため今回の条例改正では法律で指導等の対象とならない空き住戸等についても是正の指導ができるようにした。

Q 管理不全の空家の所有者等が、市からの指導や是正命令に従わなかった場合どのような対応になるのか。

A 命令等に従わなかった場合は、最終的には代執行となる。

#### 【結果】

- ・議案は原案のとおり可決



## 企画総務消防常任委員会

### 議案はいずれも原案のとおり可決

企画総務消防常任委員会は、6月24日(火)、30日(月)に委員会を開催し、2件の議案について慎重に審査しました。

#### 【審査】

- ・議案第50号、議案第54号

#### 【主な質疑】

○議案第50号に対して

- Q 市長の給与20%減額案について、一般質問の答弁で、庁内グループウェア等で全職員に伝えたがあったが、職員からの要望、意見はあったのか。

- A 全体把握はしていないが、職員には意見があれば知らせてほしいと伝えている。現在まで、市長のところには職員の意見は寄せられていない。

#### 【結果】

- ・議案はいずれも原案のとおり可決

市政について  
質す!

## 6月定例会個人質問

20人の議員が、市政に対する一般質問を行いました

本会議では、事前申し込みによる手話通訳を実施しています。



### ライブ・録画配信の視聴について

本会議は、ライブ・録画配信ともに映像でご視聴いただけます。

また、常任委員会と特別委員会についても、ライブ配信を映像でご視聴いただけます。

配信については、左のQRコードまたは「彦根市議会インターネット映像配信」にてご覧ください。

(<https://hikone-city.stream.jfit.co.jp/>)

彦根市YouTubeチャンネルでも本会議映像をご視聴いただけます。



▲彦根市議会  
インターネット  
映像配信はこちら



▲彦根市YouTube  
チャンネルは  
こちら

### 各議員の質問をQRコードから見る

各議員ページ右上のQRコードを読み取っていただくと、それぞれの議員の質問内容に関する録画映像配信ページにつながります。



安澤 勝議員

**Q** 山林火災に対応した消火活動を行うシミュレーションや訓練は

**A** 毎年春先に山林火災を想定した訓練を実施し有事に備えている



その他の質問

- ・分団活動費の増額はできないか
- ・金亀会館の保存・管理体制と今後の利活用は

**Q** 山林火災に対応した消火活動を行うシミュレーションや訓練等は実施しているのか。

**A** 定期的な山間部調査や年間を通じた山林火災対応資機材の点検整備を実施している。また毎年、山林火災が多く発生している春先を中心に、小型車両への乗換えや資機材の積載方法の確認も兼ねて山林火災想定の出場訓練や活動シミュレーション等を実施し、有事に備えている。

**Q** 山間部での水利確保対策はできているのか。

**A** 山間部には有利な水利はほとんどないが、山林火災が発生した際の地上部隊の主な活動は、住宅地への延焼阻止と火災終息後の残火確認で、消火活動の主力はヘリコプターによる空中消火になる。

**Q** ヘリコプターによる消火活動を要請する場合の基準は。

**A** 国からは特に示されていないが、早期要請する。



▲山中の消火水利の現状



戸崎 克司議員

**Q** 立花町交差点に右折矢印信号を設置しては

**A** 警察にて慢性的な渋滞など交通需要が認められた場合に設置を検討される



その他の質問

- ・フリースクール等民間施設にも通えない児童生徒への支援は
- ・市長が考える対話の目的、優先順位、効果展望は

**Q** 護国神社前交差点南側の交差点の交通安全対策は。

**A** 警察との協議の結果、当該交差点へ信号機は設置されず、いろは松駐車場側の道路に一時停止の規制がされることになった。

**Q** 彦根インターチェンジへの交通分散・渋滞緩和対策は。

**A** 今後、交通状況の変化を注視しつつ、必要が生じた場合は滋賀県に対し案内標識の設置について申し入れを行う。

**Q** 銀座町三差路の交通安全対策は。

**A** 今後、さらに慢性的な交通滞留が発生するなど交通需要が認められた場合には改良の余地について、警察と協議を行う。



▲交通量の多くなった立花船町線、右折レーンが混み合う立花町交差点

